

経営者も汗かこう

燕商議所「社長塾」始まる

経営者や後継者らに会社を成長へ導く方法を指南する「社長塾」がこのほど、燕市の燕商工会議所で始まった。

三回続きの講座で、同商議所が主催した。初回は、同市や三条市の製造業経営者ら二十二人が参加。サクセス・マネジメント新潟(新潟市中央区)

の丸山敏幸社長が「長寿企業と後継者育成」と題して講義した。丸山社長はビジョンや

目的を社内でも共有する必要性を主張。「皆さん(会社の)風土、環境を変えてもらいたい」「社員と一緒に汗をかかないといけない。苦労することが大事」と訴えた。

後継者育成については、失敗の原因として「甘やかし過ぎ」「過保護」など五つを挙げ、「獅子は子をがけから落とす」と経営者に厳しさを求めた。

「社長塾」

主催：燕商工会議所 丸山 敏幸 氏 主講：丸山敏幸氏



経営者らが会社を成長へ導くための講義を受けた。燕市の燕商工会議所

「景気が戻ってきたときに、従業員がいなかったら乗り遅れる」と安易なリストラを戒め、「まずは経営者の給料を下げて全員で耐えること」と話した。

出席者からは「社員は変化を嫌う。変化に導くコツはあるのか」といった質問があり、丸山社長はプレゼンテーションの必要性に言及した。